



2015年4月27日

各 位

会 社 名 リゾートトラスト株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 伊藤 勝康
コード番号 4681 東証・名証第一部
問い合わせ先 広報部長 立園 潔
電 話 052-310-3324

グランドハイメディック倶楽部の新しいPET 検診拠点 「ハイメディック東京ベイ画像センター」 オープンのお知らせ

リゾートトラスト(株)100%子会社の(株)ハイメディック（以下、ハイメディック）は、連携医療機関とともに、高精度検診や医療相談などを行う総合メディカルサポート倶楽部「グランドハイメディック倶楽部」を運営しておりますが、「医療法人社団ミッドタウンクリニック ミッドタウンクリニック東京ベイ」に委託し、4月27日、同クリニック内に会員様向けPET検診拠点『ハイメディック東京ベイ画像センター』（江東区有明）を設置、会員様への検診サービスを5月7日より提供することとなりましたのでお知らせいたします。

「ハイメディック東京ベイ画像センター」は、2013年に開設した「ハイメディック・ミッドタウンコース」及び、今後の東京の新拠点開設に向けた検診キャパシティの増強のために、新たに「ホテルトラスティ東京ベイサイド」の地下1階にメディカルフロアを新設したもので、検診用としては日本初となるMR/PETや、当倶楽部では初となる乳房用PETなどの機器を導入し、年間5,500件の検診の受け入れが可能な施設です。「東京ベイコート倶楽部」のデザインコンセプトを取り入れた洗練された空間が特徴で、同時に行う東京ミッドタウンメディカルセンターのリニューアルと合わせた初期投資額は約23億円です。

当拠点の運営を委託する「ミッドタウンクリニック東京ベイ」は、核医学の分野では国内有数の研究実績を誇る日本医科大学付属病院放射線科の総合監修を受け、同大学から派遣された放射線科医と連携し、MRI、PETの撮影と読影を行ないます。

ハイメディックは、1994年に世界で初めてPETによる検診を開始した「ハイメディック山中湖」、2005年に「ハイメディック大阪」、翌2006年に「ハイメディック・東大病院」、2013年には「ハイメディック・ミッドタウン」の4拠点体制としました。そして、2016年春には「ハイメディック京大病院（京都大学先制医療・生活習慣病研究センター）」、2016年夏の「ハイメディック名古屋」の2拠点が增加し、7拠点（6コース）体制となる予定です。

「グランドハイメディック倶楽部」の2015年3月末現在の会員数は、山中湖、大阪および東京の2施設と、ハイメディック名古屋の全5施設合わせて約13,000名となっています。

ハイメディックは、三大生活習慣病などの疾病の早期発見や日常的な健康相談やセカンドオピニオンなど、総合的なメディカルサポートを通じて、お客様の生活の質（quality of life）向上を目指してまいります。

「ハイメディック東京ベイ画像センター」の概要

所在地 : 東京都江東区有明3丁目1番15号 ホテルトラスティ東京ベイサイド地下1階
延床面積 : 約 500 m²
導入設備 : MR/PET、乳房用PET、超音波診断装置
着工 : 2014年9月1日
竣工 : 2015年1月31日
運営委託医療機関: 医療法人社団ミッドタウンクリニック ミッドタウンクリニック東京ベイ
オープン : 2015年4月27日(検診開始は5月7日より)



受付ロビー



MR/PET

MRIによる「解剖学的情報・機能的情報」とPETによる「細胞レベルの活動・代謝情報」という2つの異なる診断情報を、同じタイミングと位置で撮影し、病変の機序を同時に評価することができる診断能力の高い検査装置。



乳房用PET

従来の乳房検査と比べ全く新しい検査装置。寝台にうつ伏せになり、ホールに乳房を入れるだけなので、苦痛を伴わずに検査ができます。寝台内部の検出器で乳房の3D検査が可能で、従来のPET装置に比べ、より小さな病変の検出が可能となります。

以上